

はーと なび

社団法人 全国腎臓病協議会 〒170-0002 東京都豊島区巣鴨 1-20-9 巣鴨ファーストビル3階
TEL03-5395-2631 FAX03-5395-2831

福祉有償運送でのセダン型車両全国化に暗雲

—特区評価委員会と国交省で平行線—

国土交通省が昨年 4 月提示したガイドラインによる「福祉有償運送」(道路運送法 80 条許可)の使用車両にセダン型を認める「構造改革特区」を全国に認める件で、特区評価委員会(委員長八代尚弘国際基督教大学客員教授)は、7 月 7 日、20 日の両日にわたり国土交通省とヒアリングを行ないました。

この中で委員会側は、ボランティア輸送のニーズの高さ、要介護度の低い人にはセダン型車両のほうが使いやすいなど事例を挙げ、全国展開を認めるよう迫りました。一方、国交省側は「交通バリア法の見直しと絡め、タクシーとボランティアの共存を軸に福祉輸送全体のしくみを見直したい」と早期の全国

展開に反対しました。激しい議論の末、決定は次回ヒアリングに持ち越されましたが、大臣折衝まで決着が先送りされることも予想されます。

また、国交省は 20 日の場で、有償運送制度を全面的に整理する方針を明らかにし、その作業日程を提示しました。同省は、ボランティア運転者への 2 種免許義務付けが「望ましい」との姿勢を変えておらず、来春国会提出予定の交通バリアフリー法の見直しのなかで、福祉有償運送の取り扱いが織り込まれるかも焦点となります。(東京交通新聞 7 月 11 日、25 日付より)。

各地のトピックス

宮城県腎協が運輸支局に患者の実情説明

宮城県腎協は 7 月 28 日、東北運輸局宮城運輸支局を尋ね、透析患者の通院で抱える困難な実態を説明し、セダン型車両による有償運送を認めて欲しいことなどを訴えました。

通院状況については、宮城県内の 4,000 人近い透析患者と透析施設に偏在があることや通院時のタクシーとボランティア輸送の費用負担の大きな違いがあることなどを説明し、「運営協議会」の利用者代表に透析患者の団体代表

を参加させること、有償運送でのセダン型車両を認めることなどを求めました。

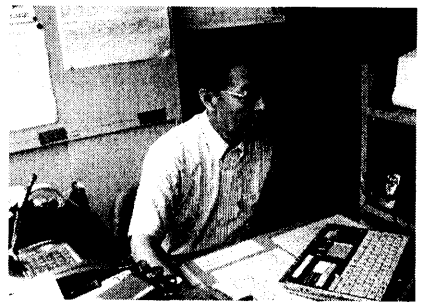
輸送課長らは、「セダン特区の申請」「運営協議会への参加」は自治体の問題として明言を避けたが、県事務局は「運輸支局に透析患者の実情を説明したことは意義があった」と話しています。仙台市で運営協議会の立上げの前に意見交換会を開くとの情報があり、仙台市にも事情説明、陳情に行くことにしています。

継続した活動で家族から信頼

－「長岡市喜多町地区通院送迎支援部会」見学記－

7月25日、喜多町診療所(小林矩明院長、透析数60台)の患者会「明友会」(馬場享会長)が行なっている「長岡市喜多町地区通院送迎支援部会」の送迎事業を見学してきました。

午前中、喜多町診療所の更衣室などが並ぶ2階のコーナーに置かれた事務所で馬場会長と片桐会計から、事業の概要の説明を受けました。長岡では、朝の診療所への通院は基本的に家族に担当してもらい、介護保険やタクシーを利用してもらいます。利用登録者10人の透析後の帰宅のみの輸送を4、5人の患者などのボランティア(登録者11人)が行なっています。利用者と運転ボランティアからの年会費各1,000円と利用時1回400円の「寄付金」(10km超は1kmごとに50円加算)を中心に新潟県腎臓病患者友の会と診療所の助成金、一般寄付などで費用を賄っています。移送対象者が一透析施設の透析患者に限られているものの、継続した活動によって家族の信頼も得られ、会員も移送事業や患者会活動に協力的になってきているとのことでした。



午後からは、透析終了後の車椅子に乗った患者の方を30分ほどの距離にあるご自宅まで、付き添いのヘルパーとともに同乗しました。患者の方は透析後血圧低下もありヘルパーの目が離せません。

真夏の暑さで青々と茂った水田の脇の道はのどかな印象も受けましたが、トンネルをくぐった山向こうのお宅までの道のりは、冬は豪雪でしばしば通行止めとなり、除雪作業が終わるのが夜中になってしまうこともあれば、大雨のときの土砂崩れなどもあるそうで、ボランティア送迎は患者の容態の変化と自然との闘い、という印象を新たに受けました。

各事業所へのお願い

- 全腎協では全国の活動状況を把握するため活動状況の報告をお願いしています。今年4月から6月までの報告を7月にいただきありがとうございました。未提出の団体はこれからでもご提出をお願いいたします。次は、7月から9月までの活動状況を10月にお願いいたします。
- ボランティアの方や利用者の生の声もできるだけ本紙で伝えていきたいと考えています。電話、手紙、電子メール(宮永:soudan@zjk.or.jp 又は事務局長:kaneko@zjk.or.jp)までお寄せ下さい。

◆添付資料◆

資料①:ジャスミン(神戸市)が企画等から関わっている地元開催イベントのご案内をお送りします。